

街のクリニックの売りもの

<1>

者の心にしみた
優しさが私の医
療の原点。脳外

開業した。

「組織が大きくなるほど
患者本位の治療に徹しき
れない医療の矛盾を感じ
る」と思ったのです」（工
藤院長）

科医であるだけでなく、
病気に関する悩みや疑問
をわかりやすく説明する
医療の水先案内人になら
うと思ったのです」（工
藤院長）

JR大森駅から歩いて
10分の「くどうちあき脳
神経外科クリニック」
は、最先端医療と人間を
丸ごと診る癒やしの治療
をドッキングさせた、心
療脳神経外科を目標し
ている。

工藤千秋院長は45歳。
英国バーミンガム大学、
東京労災病院、鹿児島市
立病院脳疾患救急センタ
ーなどで脳神経外科医と
して学び、1989年か
ら東京労災病院脳神経外
科に勤務。同副部長を経
て、一昨年11月に独立。

くどうちあき脳神経外科クリニック

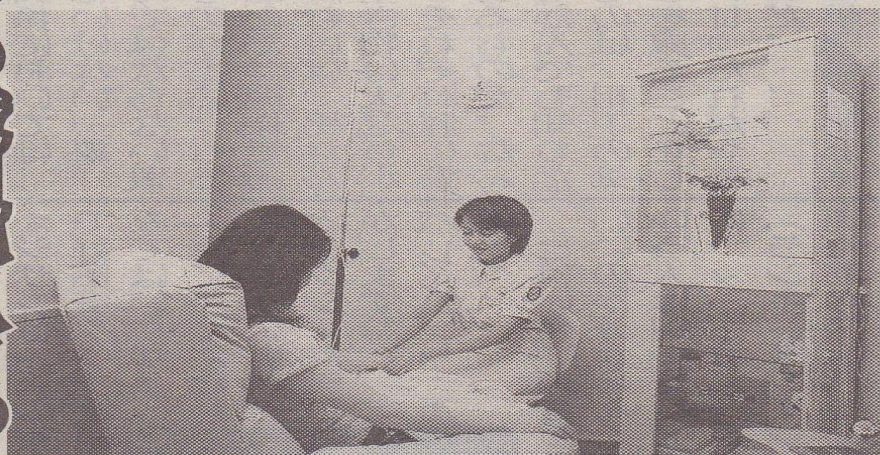


工藤千秋院長

まだ日本でも少ない最
新鋭機器ヘリカルCTを
導入、脳や肺などの胸部
の診断に特に威力を發揮
している。

て、それなら自分がリー
ダーとなって、いつでも
患者に寄り添える小回りの
きく治療を実践しようと
決意しました。子供の
ころ、風邪でかかった医

「ヘリカルCTで脳に転



微小がんも発見できる
最新鋭CTと癒やしの
カウンセリングが人気の
カウンスeling

移がある肺がんが見つか
った60代男性は、がん専
門病院で脳と肺の手術を
受け、1年経過後の現在
大変お元気です。破裂寸
前の腹部大動脈瘤が見つ
かって紹介先の病院で手
術を受け、命拾いされた
50代男性もいます」（工
藤院長）

感を与える。その上で、患
者の症状の背景にある心
の不安や恐れなどに、さ
りげなく寄り添うのだ。
「カウンセリングの効果
が上がり、来院されるた
びに患者さんの表情が明
るくなるのが何よりの喜
びです」（工藤院長）
ひきこもり、摂食障
害、うつ状態の人の治療
ではの強みは、頭痛や息
苦しさを訴えて受診して
きた患者への対応などに
表れる。まず頭部、次に
心臓と胸部をヘリカルC
Tや心電図でチェック。
異常がなければ患者に画
像や心電図を見せながら
◆診療受付日は月・水・
木・金。予約制。☎03
大丈夫と説明して安心
5767・0226